

試合番号 : 474	試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)	観客数 : 1,050
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:27	試合時間 : 01:27
主審 : 佐々木 伸子		副審 : 江口 祐一郎
岡山シーガルズ	通算 9勝 22敗 ポイント : 31	トヨタ車体クインシーズ
3		0
<p>今シーズンラストとなるホームゲームでトヨタ車体にストレートで勝利できたのは、本来のシーガルズの目指す、基本に忠実な(気持ちを含む)繋ぎのバレーを展開できたからである。これもひとえに熱い思いを伝えてくれるファンの皆様の気持ちの表れと同じである。明日の試合も、皆様の思いと共に、気持ちをいれなおして頑張っていきたい。今日は、ありがとうございました。</p>		<p>リーグ戦残り3試合、今まで積み重ねてきたことと後悔ないゲームをという気持ちを持って戦ったが、セットカウント0-3で敗れてしまった。前半に先に走れそうな展開があったがそこを掴めなかった。その後、粘り強い岡山に主導権を握られてしまった。明日のゲームではもう一度やるべきことを確認し、戦いたいと思う。本日も応援ありがとうございました。</p>
<p>何としても勝利し順位を上げたい岡山シーガルズがトヨタ車体クインシーズをホームに迎える一戦。第1セット、立ち上がりから岡山は高柳、遠藤、トヨタ車体はダニエルを中心に得点し五角の展開が続く。中盤に入りトヨタ車体は大川やハッタヤの攻撃などで抜け出しにかかるが、岡山も粘り強いレシーブからの多彩な攻撃で得点を重ね逆転する。その後も岡山は高柳、中本、長瀬などが得点し、セットを先取した。第2セットも両チームがお互いの持ち味を発揮し五角のスタートを切る。中盤に入り、岡山は及川や高柳の得点で抜け出しにかかるが、トヨタ車体もダニエルや鳴原の攻撃で反撃し競り合いが続く。終盤まで一進一退の攻防が続くが、岡山が金田や及川の攻撃、ブロックで抜け出し、セットを連取した。第3セット、勢いに乗った岡山が立ち上がりから金田、遠藤、及川の活躍でリードを奪う。トヨタ車体もダニエルや大川を中心に反撃にかかるが、岡山は粘り強いレシーブからの宇賀神の巧みなトスワークで多彩な攻撃を仕掛け、リードを広げていく。終盤、トヨタ車体も粘りを見せたが、岡山がそのまま逃げ切り、地元の大観衆の前で貴重な一勝を挙げた。</p>		

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :		副審 :
通算	- 勝 - 敗 ポイント :	通算
-		- 勝 - 敗 ポイント :
-		-
監督コメント	第1セット	監督コメント
	第2セット	
	第3セット	
	第4セット	
	第5セット	
要約レポート		

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :		副審 :
通算	- 勝 - 敗 ポイント :	通算
-		- 勝 - 敗 ポイント :
-		-
監督コメント	第1セット	監督コメント
	第2セット	
	第3セット	
	第4セット	
	第5セット	
要約レポート		

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :		副審 :
通算	- 勝 - 敗 ポイント :	通算
-		- 勝 - 敗 ポイント :
-		-
監督コメント	第1セット	監督コメント
	第2セット	
	第3セット	
	第4セット	
	第5セット	
要約レポート		